

# まいど子でもカード 協賛企業様 取り組み事例



(やお)  
コンペイトウミュージアム八尾 様

**コンペイトウの製造過程や文化を知ることができる体験型ミュージアム。まいど子でもカード協賛店として子育て世帯を応援！**



施設外観

## 施設の特徴と子育て世帯に対する思い

取材に協力いただいた「コンペイトウミュージアム八尾（やお）」様は、コンペイトウの製造過程、歴史や文化を子どもたちを中心に多くの方に伝えて、様々なコンペイトウの良さを知っていただくための施設として2003年にオープンしました。コンペイトウ＝砂糖に対しては「太る」や「虫歯になる」といったイメージが先行しがちですが、「保存がきく」「集中力アップ（取り過ぎには注意）」などメリットも多く、あまり知られていないところでは保湿効果もあり、砂糖を使った石鹼が製造されていて、この施設やオンラインショップでも販売されています。

コンペイトウは最近、観光地などで販売されることが多く、非日常のお菓子として広く親しまれており、食べるだけでなく見て楽しむことができるのも特徴です。ここでは地元の特産である『やお若ごぼう』や『柏原ぶどう』を使ったコンペイトウも販売されており、オンラインショップで購入できる人気商品です。

また、コンペイトウミュージアムは「見て、聞いて、作れる」体験型ミュージアムです。施設ができた背景には少子高齢化社会の進行があり、これからの子どもたちに体験を通じてコンペイトウのことを知ってもらいたい、家族で楽しんで思い出をつくってもらいたい、という強い思いがありました。

※2枚目に続く

まいど子どもカード協賛店としての取組み

子育て世帯を応援したいという思いが強かったため、まいど子どもカード事業にも積極的に取り組んでおられます。施設入口に協賛ステッカーを掲示し、館内には会員登録案内のチラシを設置。会員への特典として「体験終了時、ご本人様に限りコンペイトウすくいどりを1回サービス」を提供されています。以前は「つかみどり」だったのですが、コロナ禍で「すくいどり」に変更し、体験自体も少人数で実施するように変更、『密を避けて、蜜をかけて』が今の合言葉です。

コンペイトウミュージアム八尾様は今年で20周年を迎えます。これからも時代の変化に合わせて、ここでしかできない体験を提供し、子育て世帯を応援し続けていかれることでしょう。

※「コンペイトウミュージアム堺」様でも同様の体験やサービスが受けられます。



体験スペース



展示用コンペイトウ



販売スペース



販売用コンペイトウ